

GeN2[®] MOD Green

FLAT BELT INNOVATION



Gen2 MOD Green

より安全に、より快適に、より効率的に
目的階へと移動するために開発された次世
代エレベーター Gen2 MOD Green。
いまお使いのエレベーターを、より安全・
快適にご利用いただけるリニューアルのご
提案です。

環境性能 Ecology

Gen2 MOD Greenは、次の世代に求められる耐
久性や省エネルギーなどの優れた環境性能を実
現しました。無駄な電力をできるだけ抑えるな
ど、小さな工夫を積み重ねて、地球環境にやさ
しいエレベーターを目指します。

安全性 Safety & Security

Gen2 MODGreenは安全性に配慮した最新のテクノ
ロジーを採用しています。戸開走行保護はじめ、
様々な安全性に対応し、ご利用者へ装置を安心を
お届けします。

Gen2 MOD Greenは、これからの時代に必要不可欠な
3つの要素：先進性、安全性、環境性能を兼ね備えた商品です。

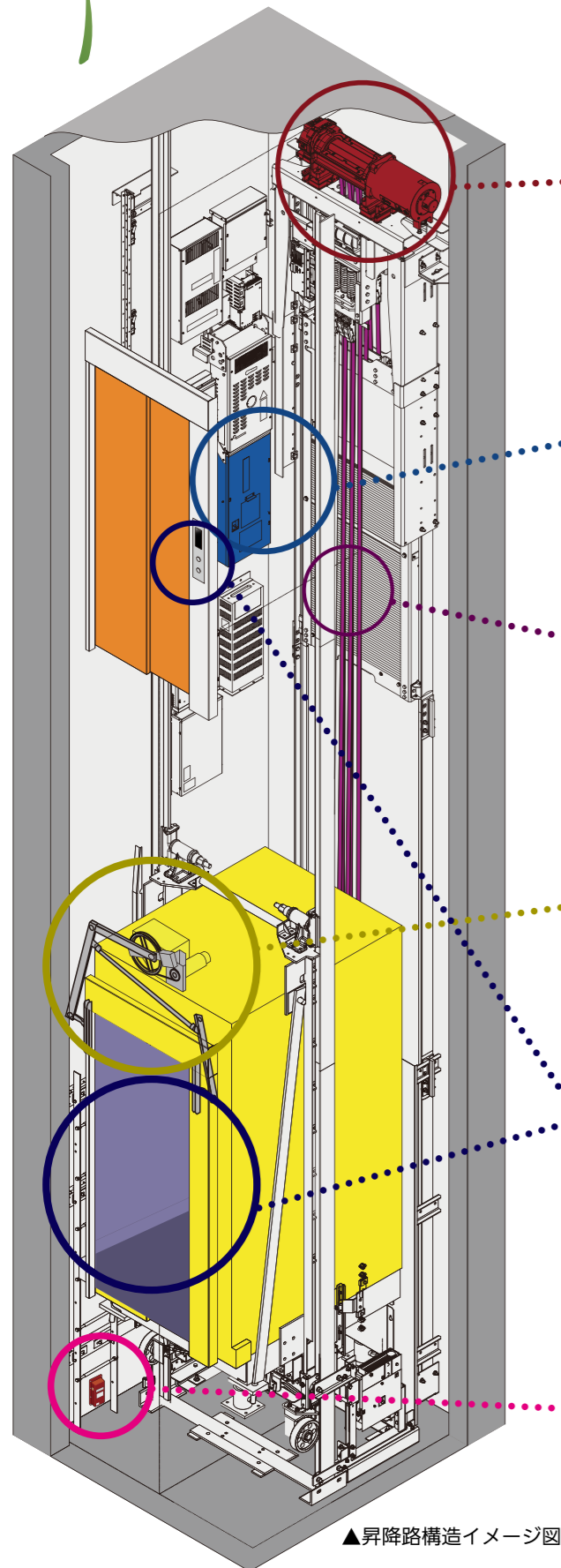
先進性 Advanced Technology

Gen2 MOD Greenでは、これまでのワイヤーロ
ープに代わるフラットベルトによる駆動方式
を採用。オーチスが世界に先駆けて実現し
たフラットベルトは、環境性能、安全性を大き
く向上させるなど、エレベーターの未来を切り開
きます。



工事概要

こんなところをリニューアル。
見えるところ、見えないところもしっかり改善します。



▲昇降路構造イメージ図

巻上機

フラットベルト対応の小型ペンシル型ギヤレス巻上機を採用することにより、高効率での駆動を実現し消費電力を大幅に削減します。戸開走行保護装置対応です。

制御盤

最新型のインバーター制御により信頼性、乗心地、着床精度が向上します。停電時自動着床装置も内蔵しています。

主索

従来のワイヤーロープに代わり、オイルフリーのフラットベルトを採用。機能性、安全性を高め環境にも配慮しています（右図）。

戸開閉装置

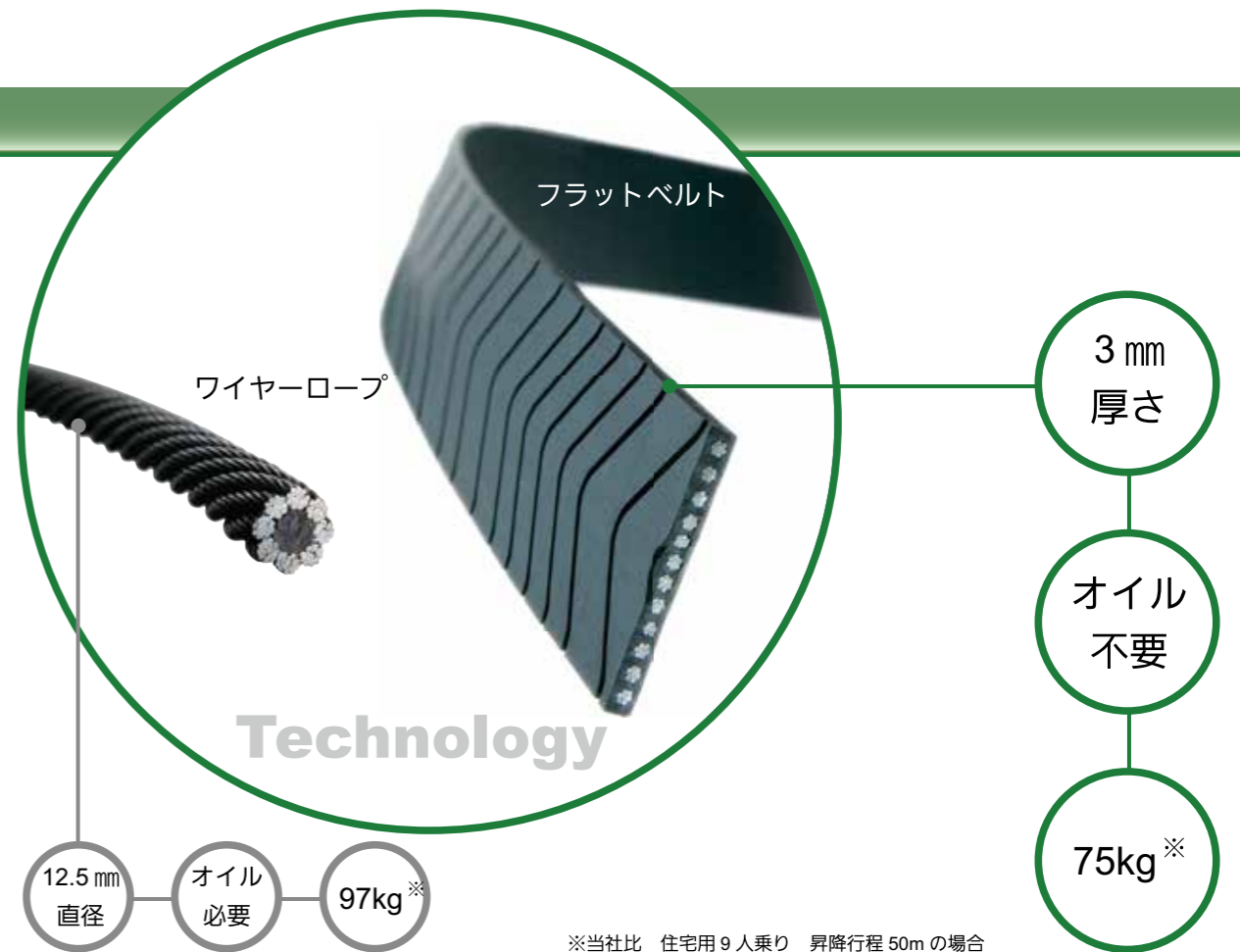
機械式制御からインバーター制御へ改修することによりドアの開閉がスムーズになります。

各階乗場 / かご内操作ボタン

表示灯は見やすいデジタル文字を採用。ボタンはクリック感があり、タッチの手ごたえが明瞭で、押し間違いを防ぎます。凸凹が付いた浮き文字で目の不自由な方へも配慮したデザインを採用しました。

地震時管制運転（予備電源付）

地震を検知した場合、昇降中のエレベーターをすみやかに最寄階へ停止させてドアを開き乗客を安全に避難させます。また、同時に停電が発生した場合でも、安全に最寄階まで管制運転を行います。



※当社比 住宅用9人乗り 昇降行程50mの場合

● ワイヤーロープからフラットベルトへ

従来のワイヤーロープに代るフラットベルトはオイル不要、優れた屈曲性と素線保護で長寿命を実現しました。従来の定期点検に加え、パルス（Pulse）システムにより、フラットベルト内の素線に通電し継続的に電気抵抗値を測定し、疲労・断線などの状態をLEDの点滅により表示します。さらに遠隔監視装置（REM）を組み合わせることで、オーチスラインと24時間365日繋がることができ、フラットベルトを常に監視します。

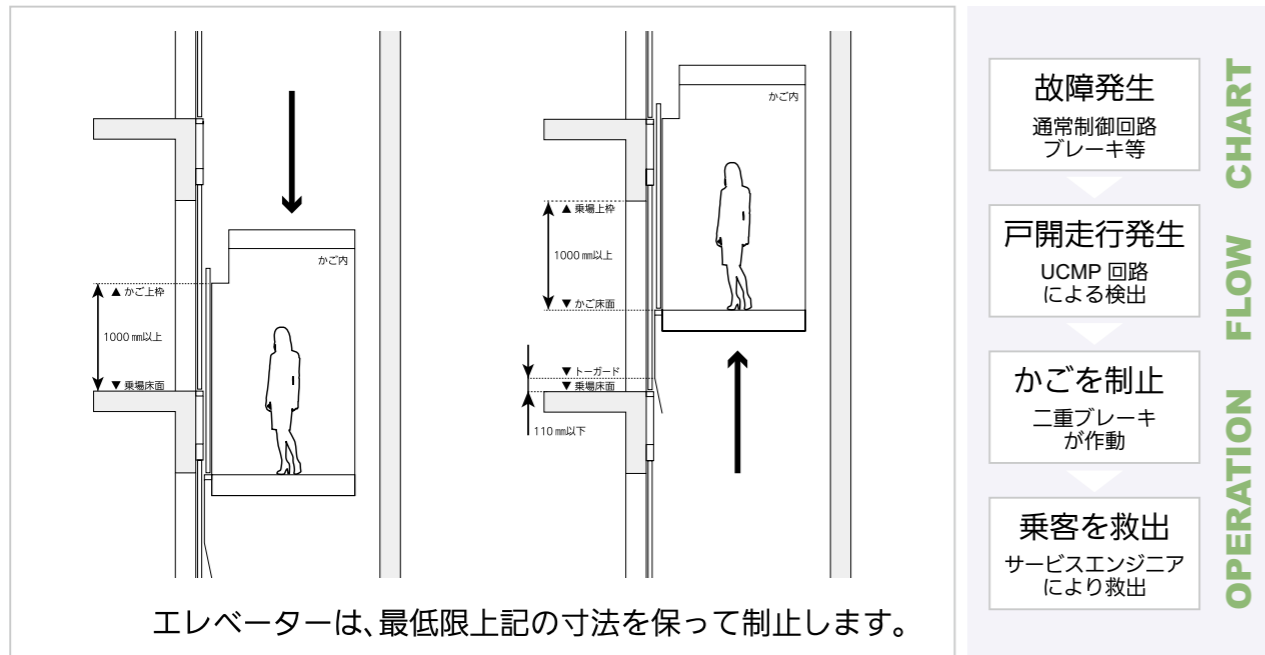


※弊社とのメンテナンス契約が必要です。

- かがご構造
- 昇降路
- 制御機器

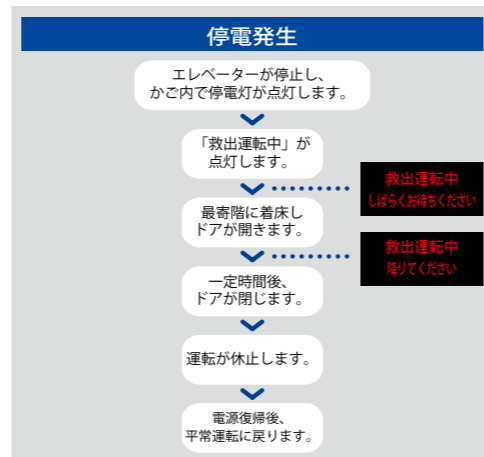
● 戸開走行保護装置

万が一運転制御回路やブレーキが故障し重大事故に繋がる戸開走行が発生したとしても、通常の運転から独立した回路で戸開走行をすばやく検知し、かごを確実に制止させます。この装置は戸開走行保護装置（UCMP）で国土交通大臣の認定を取得しています。



● 停電時自動着床装置

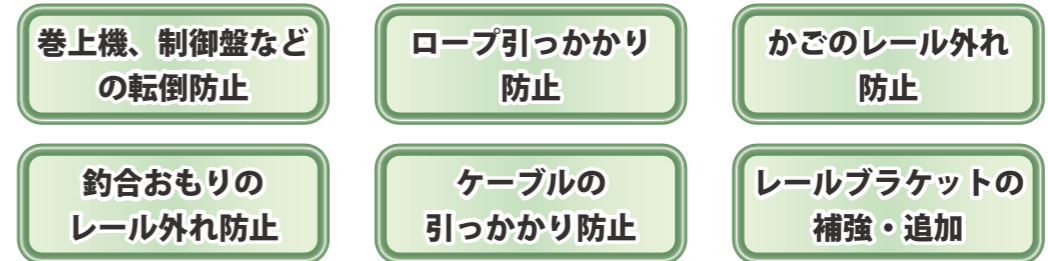
停電発生時にかご内の停電灯と案内表示が点灯します。バッテリー電源装置が作動してエレベーターを最寄階まで走行させドアを開きます。



● 耐震対策

建築基準法施行令に基づき、エレベーター利用者の安全確保のため機器損傷を最小限に抑える数々の地震対策があります。1981年の建築基準法施行令改正に伴い、エレベーターについても耐震規定が導入されました。その後の地震被害の経験を基に規定の見直しも行われています。万が一の地震に備え、利用者の安全確保としてエレベーターの耐震対策をおすすめします。

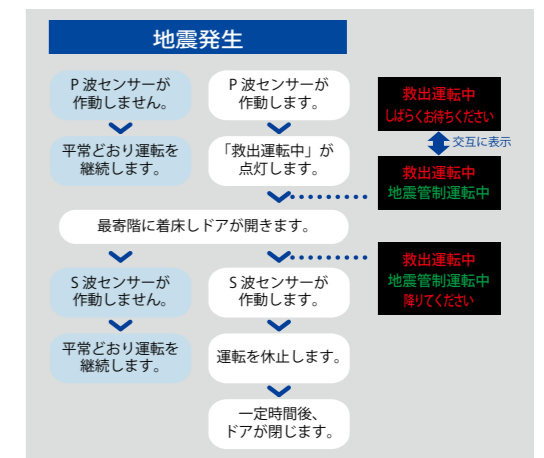
このような事態になる前に・・・



※ 14 耐震設計・施工指針（2014 年度版）に準拠しています。

● 地震時管制運転（リスタート機能付）

ピットに設置したP波センサーが本震に先がけてやってくる初期微動（P波：縦波）を検知して、いち早くエレベーターを最寄階に停止させてドアを開きます。万が一、管制運転中に安全回路が遮断されエレベーターが緊急停止した場合も、回路復旧後に最寄階へ自動運転を再開し利用者を救出します。



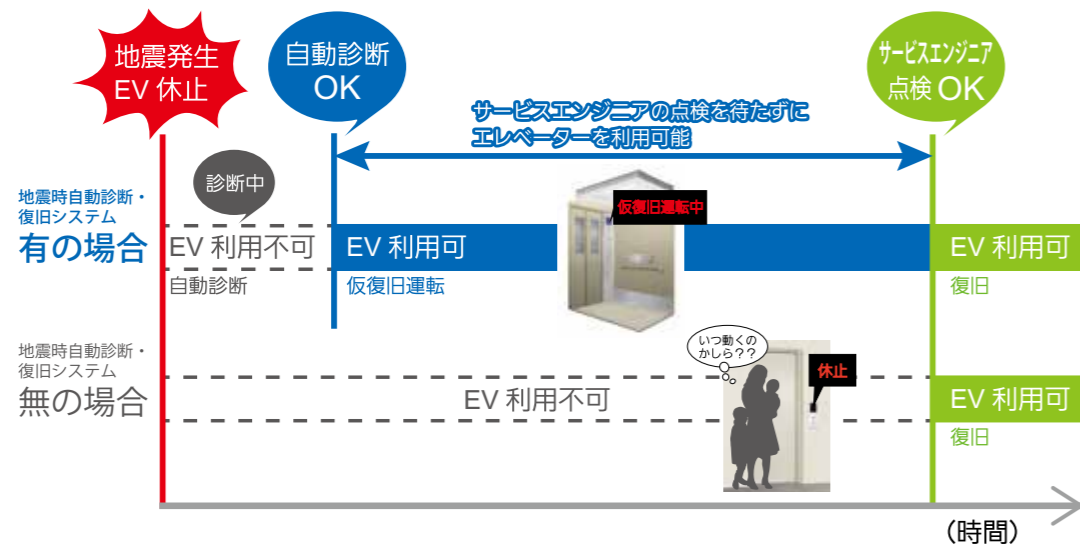
・印刷の都合上、実際の色とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

安全性

Gen2 MOD Greenでは万が一の地震や故障に対しても
安全・安心な機能をご用意しております。

● 地震時自動診断・復旧システム

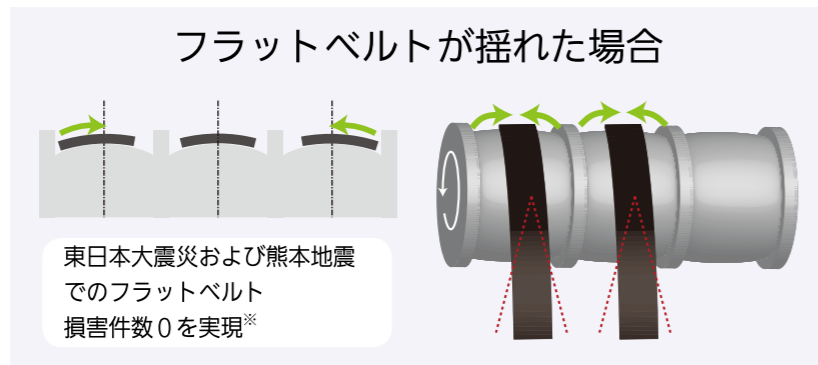
震度4相当の地震の場合に地震時管制運転が完了し、休止しているエレベーターをサービスエンジニアの点検・復旧を待たずエレベーター自身が自動診断運転を実施し、仮復旧運転でエレベーターをご利用いただけるシステムです。



- ※一定以上の揺れを検知した場合や、かご内に乗客がいる場合などは診断運転は実施しません。
- ※異常、安全装置の作動、他の管制運転と重複した場合は診断運転を中止します。
- ※稼働には弊社とのメンテナンス契約が必要になります。
- ※遠隔監視システム接続後有効となります。
- ※ サービスエンジニアの確認を待たずに利用できますが、機器損傷の可能性があります。

● クラウン効果

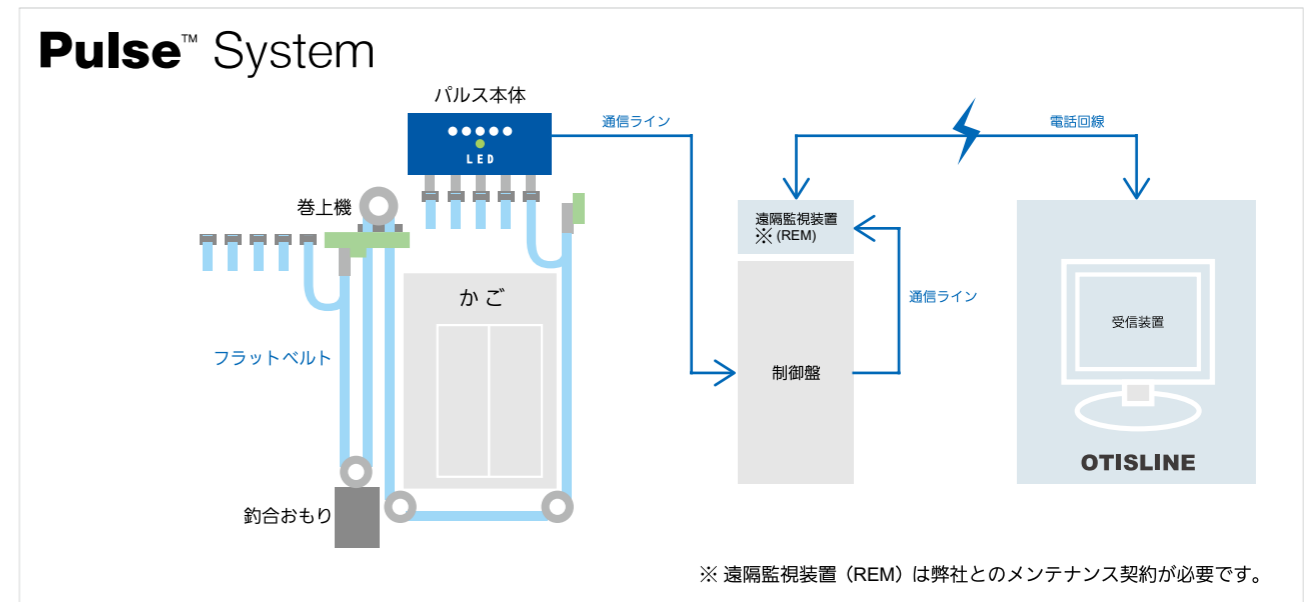
フラットベルトの綱車は地震動などでベルトに揺れが生じた場合、クラウン効果と呼ばれる自動調心機能（下図）が働き、綱車回転中にベルトを綱車中央に戻します。



※フラットベルトの綱車外れ、損傷、損害件数（日本オーチス調べ。東北支店・九州支店管轄物件）

● フラットベルト検査装置

パルス（Pulse）システムは、フラットベルト内の素線に通電し継続的に電気抵抗値を測定し、疲労・断線などの状態をLEDの点滅により表示します。さらに遠隔監視装置（REM）を組み合わせることで、オーチスラインと24時間365日繋がることができ、フラットベルトを常に監視します。



● ハンドタッチセンサー

エレベーターのかご側のドアが開く際に、主に小さなお子様の指などが、戸袋に引き込まれないようにするための装置です。センサーが反応するとドアを停止させ音声で案内します。 ※かご新規のみ標準対応



ハンドタッチセンサーはキッズデザイン賞を受賞しました。キッズデザイン賞とは、子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン、創造性と未来を拓くデザイン、そして、子どもたちを産み育てやすいデザインを顕彰する制度です。



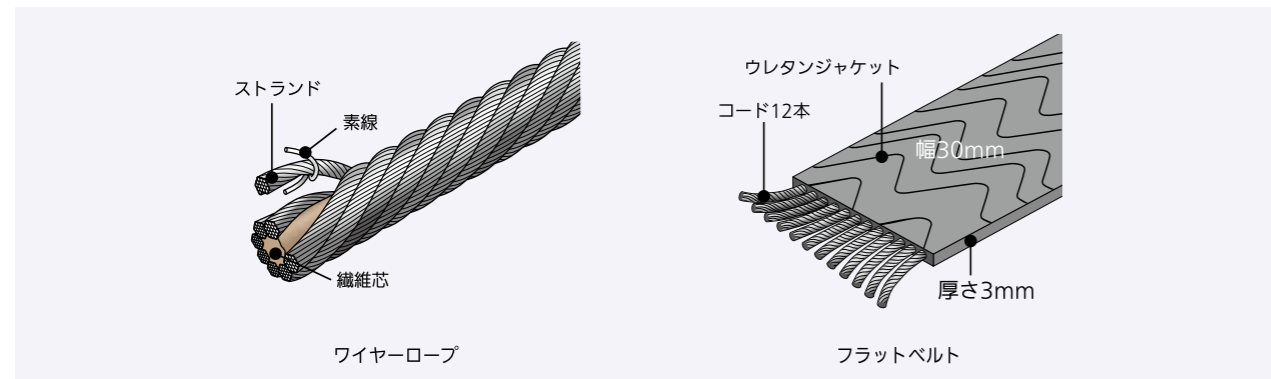
・印刷の都合上、実際の色とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

先進性

Gen2 MOD Greenではフラットベルトを採用したことで得られる様々な革新的な機能が備わっています。

● フラットベルト

従来のワイヤーロープは芯材にオイル含浸させて使用しますが、フラットベルトはオイル不要。さらに耐久性、屈曲性も高く、従来のワイヤーロープに比べ長寿命です。また、主索の伸び率が1/3に軽減したため、乗り心地が向上しました。



フラットベルトがもたらす革新的な機能を備えたエレベーター

● ReGenドライブ（回生ドライブ）

Gen2 MOD Greenは電力回生機能を標準装備しています。これまで抵抗器で熱として処理されていた回生電力を建物側に戻します。この機能により回生機能のないエレベーターと比べて最大30%の省エネルギーを実現しました。高効率なインバーター制御とPMギヤレス式巻上機の採用により、改修前に比べて消費電力を最大50%削減※できます。



※当社比、既設がインバーター制御機種の場合を除きます。
 ※建物内の電気設備の状況等により、回生電力は一次側（建物の電力供給ライン）に戻る場合があります。回生電力が一次側に戻ると判明した場合は、お手数ですが弊社までご連絡くださるようお願いいたします。不明点等ございましたら、弊社までお問い合わせください。

環境性

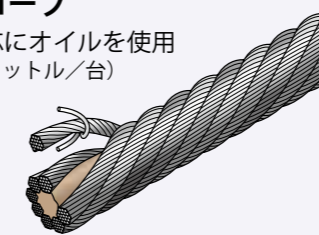
これからのエレベーターには省エネルギーなどの環境性能が求められます。Gen2 MOD Greenは優れた環境性能を満載し地球環境にやさしいエレベーターを実施します。

● オイル不要

フラットベルトを採用しているGen2 MOD Greenなら、ワイヤーロープでは必要不可欠だったオイルが不要に。また巻上機も密閉型ベアリングでオイルレスを実現しています。

従来品 全世界で設置されている OTIS 製フラットベルトの採用で年間のオイル削減量 310kℓ。ドラム缶に例えると 1550 本。

ワイヤーロープ
 ロープの芯にオイルを使用
 (年間 1.2 リットル/台)



約1550本
 不要

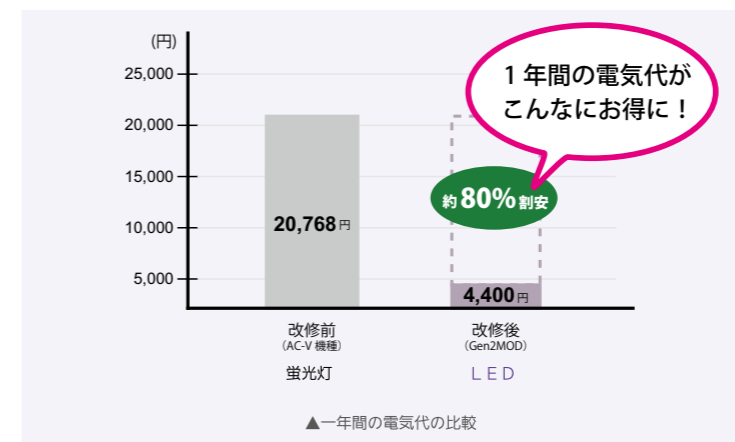
全世界でドラム缶
 1550 本分のオイルが
 不要に (年間)

※ドラム缶容量 200ℓ で計算

● かが内LED照明

Gen2 MOD Greenではかごの照明設備にLEDを採用しています。従来の蛍光灯などに比べて、長寿命、省電力効果が期待でき、有害な水銀などを使用しておらず環境にも配慮しています。

※一部対応できないタイプがあります。
 ※LED 照明はかご新規は標準仕様となります。詳細は 34 ページの「■仕様一覧」をご参照ください。



<算出条件>
 ※1kWh=22円として試算（電気料金目安単価）
 ※起動回数は300回/日
 ※エレベーターが使用されない場合、下記時間で消灯
 蛍光灯：15分（4灯）
 LED：3分（4灯）



こんな声が聞こえたら、

リニューアルの時期です。

リニューアルの効果

最新のインバーター制御にリニューアルすることで、さまざまな問題が解決します。

故障があると
困る

乗り心地をもっと
良くしてほしい

いつも安心して
乗りたい

エレベーターの電気代
が気になるな...

お年寄りや体の不自由
な方も快適に利用できる様に
したい

地震、火災や停電が
発生したら
どうなるんだろう？

きれいに
してほしい

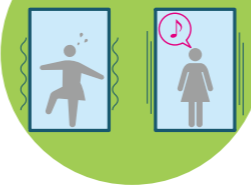
防犯対策は大丈夫？

オーチスはおお客様の声にお応えします。

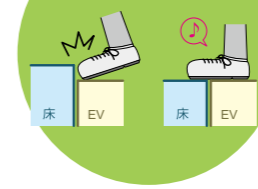


メリット

乗り心地改善



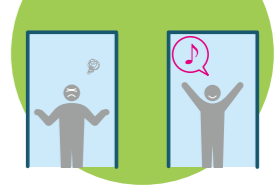
段差軽減



二重ブレーキ
(UCMP) 対応



油圧特有のニオイが
なくなります



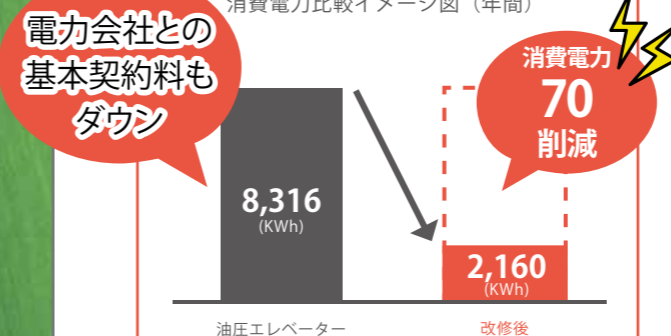
消費電力 70% 削減

高効率モーターの採用で電力消費量が

大幅にダウン

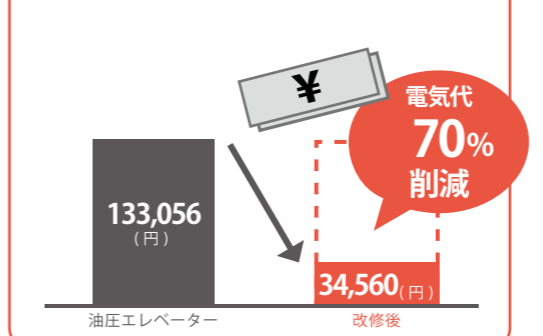
※既に電力契約の基本契約料を見直されている場合は除きます。

消費電力比較イメージ図 (年間)



※下記条件で計算した場合
・ 1KWh : 16円 ・ 積載600kg, 速度45m/m, 停止カ所 6カ所
年間約98,000円節約!

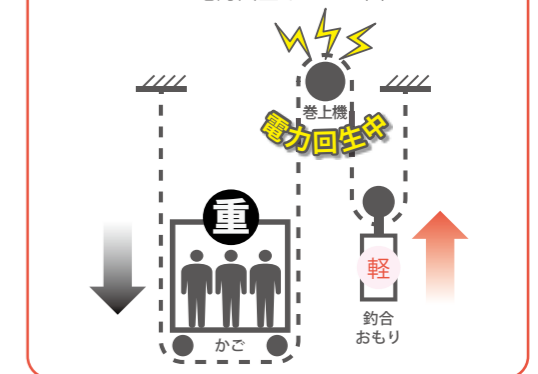
電気代比較イメージ図 (年間)



回生電力 標準装備!

※建物内の電気設備の状況等により、回生電力は一次側 (建物の電力供給ライン) に戻ると判断した場合は、お手数ですが弊社までご連絡くださるようお願いいたします。不明点等ございましたら、弊社までお問い合わせください。

電力回生イメージ図

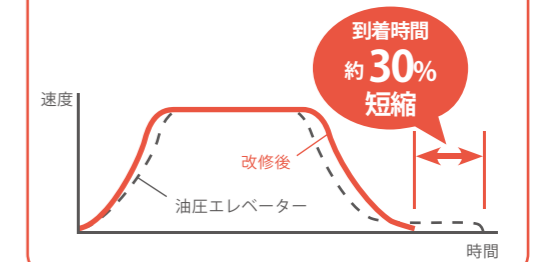


目的階に素早く 到着!

最新の制御機器により到着時間を

大幅に短縮

到着時間比較イメージ図

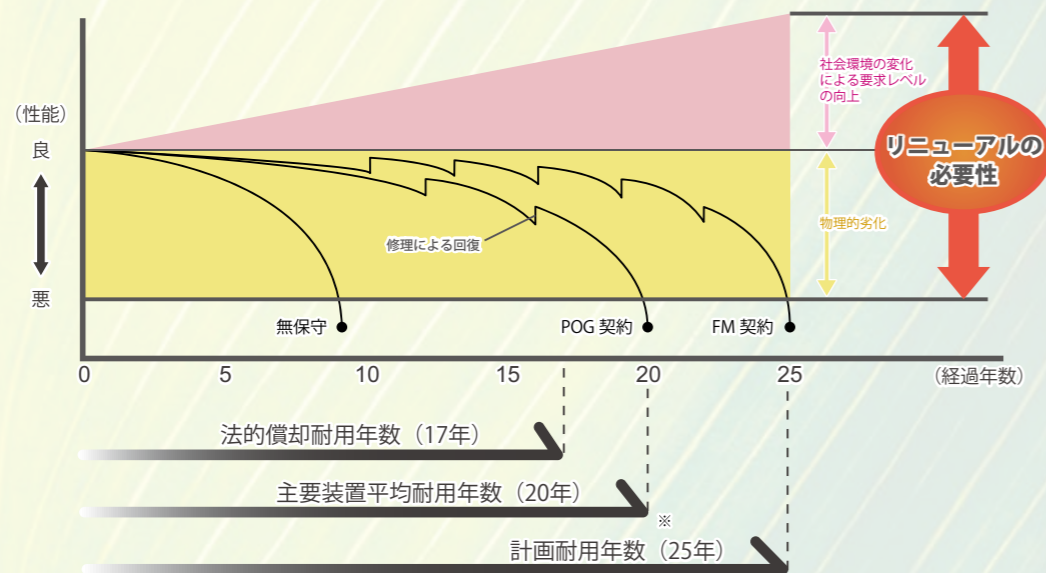


リニューアルの必要性

保全業務の限界

エレベーターは保守・点検契約に基づき経過年または稼働回数より計画的に部品交換が実施されます。しかし各部品の劣化の進行を止めることはできないため、据付時の性能をそのまま維持することは困難となります。

また設置後20年を経過すると取替部品が製造中止になるほど入手が困難になる場合もあります。その場合は代替部品による保守を検討しますが、それでも供給が限界に達するためお客様に事前に告知しうて部品供給停止をせざるを得ないことがあります。部品供給停止により発生が予想される安全性や快適性の低下を避け、また、交換部品欠損に伴う運転停止などを避けるためリニューアルをおすすめします。



▲ 耐用年数とリニューアルの必要性

※システムの性能低下に伴う安全性の低下、修繕費・運用費の増加、交換部品の不足、修繕不可能等の問題を生ずることなく、通常範囲内の維持管理（修繕を適正に行った場合）により支障なくその機能を発揮すると期待できるシステムの耐用年数。

※上記は経過年数とリニューアルの必要性との関係につき理解を深めるために一般化して作成した概念図です。エレベーターの稼働回数その他の要因により実際の耐用年数は個々のエレベーターによって異なります。

安全性や耐震基準の変化

物理的劣化

法改正による既存不適格

部品製造中止

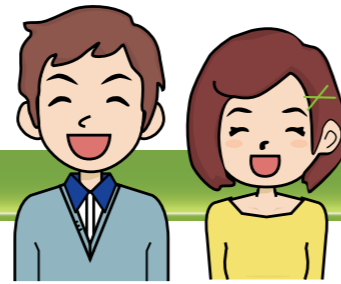
より安全・安心を大切な人のために、Gen2 MOD Green へのごリニューアルをおすすめします。

Gen2 MOD Green

INDEX

目次	
Gen2 MOD Greenの性能	2
工事概要	4
安全性	6
先進性	10
環境性	11
リニューアルの効果	13
リニューアルの必要性	14
デザイン	16
かご新規パターン	18
かご残しパターン	20
乗場	22
機能紹介	
防災機能	24
安全機能	25
福祉機能	26
防犯機能	27
省エネ機能・快適機能	28
便利機能	29
仕様一覧	30
昇降機定期検査野改訂と既存不適格	32
メンテナンス	33
オーチスプロファイル	34
ネットワーク一覧	35

デザイン



イメージ一新。
エレベーターが生まれ変わると、笑顔が広がります。

多くの方が頻繁に利用するエレベーター。きちんとお手入れや保守をしても、長年の利用で少しずつ性能劣化や美観の低下が起きているものです。乗場周りやかご内の汚れ、乗り心地や使い勝手が気になり始めたら、そろそろリニューアルをお考えになりませんか？

Before



乗場から見た かご内



古い印象の
天井



暗い印象の
表示器



経年とともに
痛んだ
床とパネル

After

かご室のリニューアルパターン（2種類）

- かご新規パターン (P10~11)
かごを丸ごと取り替えてイメージチェンジ
- かご残しパターン (P12~13)
既存品使用で経済的にリニューアル

エレベーター
が華やかに



明るい
印象の天井



見やすい
表示器



誰でも
使いやすい
ボタン



※ かご新規パターンの例



デザイン (かご新規パターン)



かご内の居住性を高めるのはインテリアです。
かごをまるごと取り替えてエレベーターをイメージチェンジ。
かごの模様替えで、建物の雰囲気大きく変えます。

操作盤



コーディネート例
天井タイプ：クアデルノ
かごパネル：化粧鋼板
かごドア：化粧鋼板
床タイル：ビニルタイル

独立型

リターンパネル一体型 **有償**



液晶タイプ **有償**



液晶タイプ **有償**

ドットマトリックスタイプ

ドットマトリックスタイプ

車いす専用操作盤 **有償**



天井



クアデルノ
天井仕様：化粧鋼板
照明部：乳白アクリル
照明器具：LED



デコラティブ **有償**
天井仕様：化粧鋼板
照明器具：LED



アルバ **有償**
天井仕様：化粧鋼板
照明器具：蛍光灯

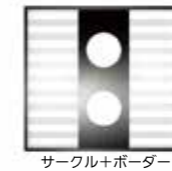


アルコーブ **有償**
天井仕様：化粧鋼板
照明器具：LED



バリエ **有償**
中央部：ステンレス鏡面仕上
両端部、カット部：乳白アクリル
照明器具：LED

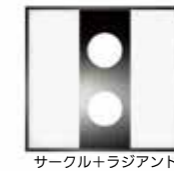
中央部、両端部の組み合わせにより全 16 タイプの中から
お好みのデザインをお選びいただけます。



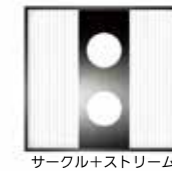
サークル+ボーダー



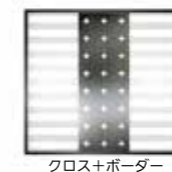
サークル+ラジアント B



サークル+ラジアント



サークル+ストリーム



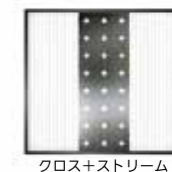
クロス+ボーダー



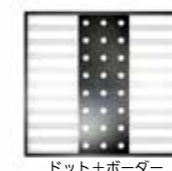
クロス+ラジアント B



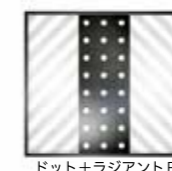
クロス+ラジアント



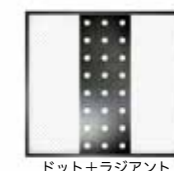
クロス+ストリーム



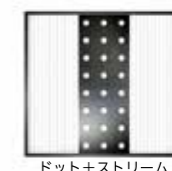
ドット+ボーダー



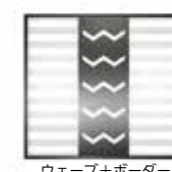
ドット+ラジアント B



ドット+ラジアント



ドット+ストリーム



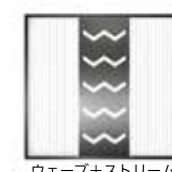
ウェーブ+ボーダー



ウェーブ+ラジアント B



ウェーブ+ラジアント



ウェーブ+ストリーム

※仕上げ色は、印刷の都合上実物とは異なる場合があります。
※かごパネル・床タイルの色は、別冊カタログよりお選びいただけます。

デザイン (かご残しパターン)

古くなった印象の天井やかごパネル、かごドア、床タイルを洗練されたモダンなデザインにリフレッシュすることで居住性を高めます。また、既存品を活用することにより、経済的にリニューアルを進めるところができます。

操作盤



コーディネート例

- 天井タイプ：バリエ (ドット+ラジアント B) **有償**
- かごパネル：化粧シート貼付 **有償**
- かごドア：化粧シート貼付 **有償**
- 床タイル：ビニルタイル貼替 **有償**

独立型



ドットマトリックス
タイプ

液晶タイプ
有償

車いす専用操作盤 **有償**



天井



ティアラ **有償**
天井仕様：化粧鋼板
照明部：乳白アクリル
照明器具：蛍光灯

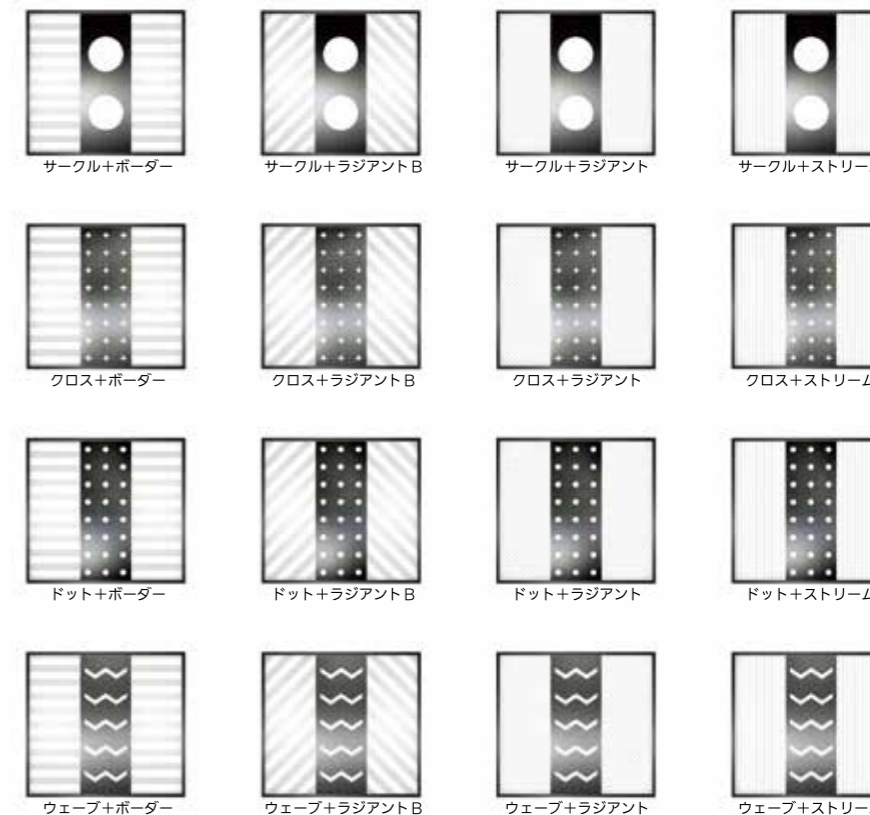


カレード **有償**
天井仕様：中央部：ステンレス鏡面仕上げ
両端部：乳白アクリル
照明器具：蛍光灯



バリエ **有償**
中央部：ステンレス鏡面仕上
両端部、カット部：乳白アクリル
照明器具：蛍光灯

中央部、両端部の組み合わせにより全 16 タイプの中から
お好みのデザインをお選びいただけます。



※仕上げ色は、印刷の都合上実物とは異なる場合があります。
 ※かごパネル・床タイルの色は、別冊カタログよりお選びいただけます。
 ※既設天井が一重天井の場合に、天井を取替える場合は、天井高さが低くなります。
 ※既設機種によっては、天井の取替が出来ない場合があります。

デザイン (乗場)

利用する人を毎日お出迎えする乗場は、エレベーターの顔です。建物の第一印象を決める乗場を、塗装替または化粧シート貼付でリフレッシュ。モダンな色・デザインにお化粧直しできます。 有償



※仕上げ色は、印刷の都合上実物とは異なる場合があります。
※三方枠・乗場ドアの色は、別冊カタログよりお選びいただけます。

表示灯は見やすいオレンジカラーのデジタル文字を採用。ボタンはクリック感があり、タッチの手ごたえが明瞭で押し間違いを防ぎます。凸凹が付いた浮き文字、目の不自由な方へも配慮したデザインを採用。ボタンの位置や形状のひとつひとつにも、使いやすさを追求しています。

信号装置

現状がランプ式の場合



ボタン (実寸大)



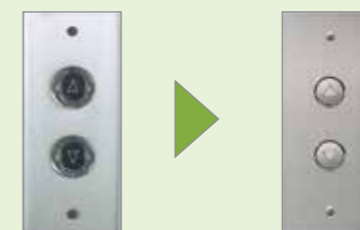
現状がデジタル式の場合



乗場インジケータ

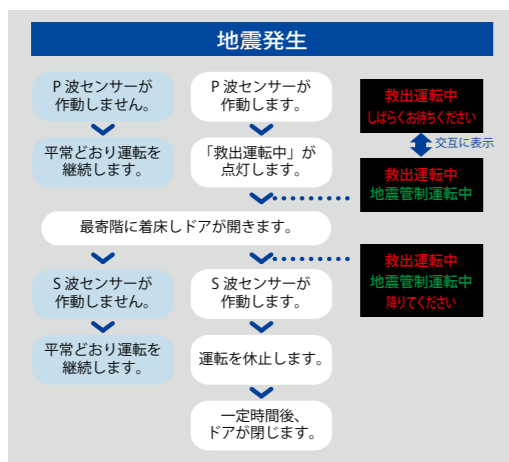


現状がセパレート式の場合



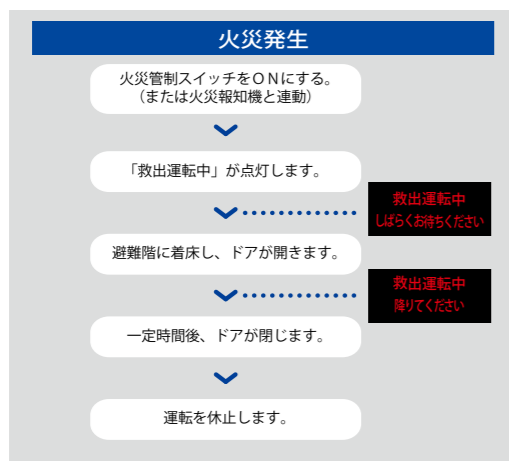
地震時管制運転 (閉じ込め時リスタート運転機能付)

ピットに設置したP波センサーが、本震に先駆けてやってくる初期微動（P波：縦波）を感知して、いち早くエレベーターを最寄階に停止させてドアを開きます。万一、管制運転中に安全回路が遮断され、エレベーターが緊急停止した場合も、回路復旧後に最寄階へ自動運転を再開し、利用者を救出します。



火災時管制運転 有償

火災時、火災管制スイッチをONにすると（または火災報知機と連動）、あらかじめ設定された避難階にエレベーターを走行させ、到着後ドアを開きます。



自家発時管制運転 有償

停電時、自家発運転に切替え後、あらかじめ設定された避難階にエレベーターを走行させ、到着後ドアを開きます。

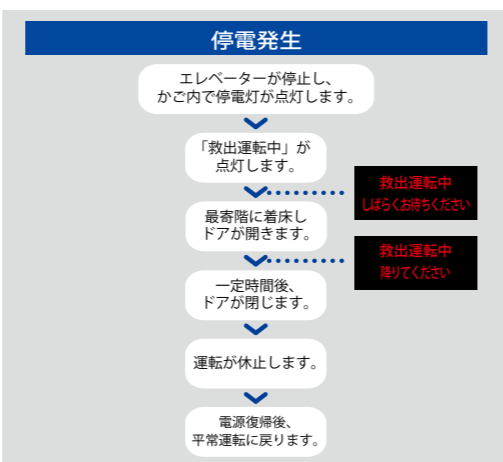
地震時自動診断・復旧システム

一定レベルの地震による地震時管制運転が完了し、休止しているエレベーターをサービスエンジニアの点検・復旧を待たずエレベーター自身が自動診断運転を実施し、仮復旧運転でエレベーターをご利用できるシステムです。

注1 本システムは、弊社遠隔監視システムによりエレベーターの状況把握が必要ですので、弊社との保守契約時にお申し付け下さい。

停電時自動着床装置

停電時、かご内の停電灯と案内表示灯が点灯します。バッテリー運転装置が作動してエレベーターを最寄階まで走行させ、ドアを開きます。



ピット冠水管制運転 有償

ピット内で水を検知した場合、エレベーターを最寄階に走行させ、ドアを開き休止します。

緊急地震速報対応 有償

気象庁が発信する緊急地震速報を、専用回線を通じインターフェースを介してエレベーターに受信することにより、本震が来る前に最寄階に避難ができます。 ※弊社では、専用インターフェースおよび回線の販売はしておりません。 ※別途、通信会社との契約が必要です。

かご内停電灯

停電と同時にかご内の非常照明を点灯させ、停電時の安全性を確保します。

定員超過防止装置

乗客の乗り降りの最中に定員がオーバーすると、ブザーがなり、かご内操作盤に「定員超過」を表示します。定員超過が解消されるまで、ドアは開き続けます。



故障時最寄階自動着床機能

万一、エレベーターが何らかの原因により階の途中で停止した場合、自動的に停止した原因を調べます。その結果、エレベーターを運行しても安全と判断した場合には、最寄階まで低速運転して、ドアを開きます。

ドアリオープン

乗場ボタンを押すことにより、閉まりかけたドアは反転します。

ネクストランディング機能

目的階に到着した時に、敷居に小石などがはさまってドアが開かない場合、他の階まで走行しドアを開きます。

片側ドアセフティーシュー

ドアが閉まる途中で利用者がセフティーシューに触れるとドアが反転して開きます。

両側ドアセフティーシュー 有償

通常のドアセフティーシューを両側に設置し、より安全性を高めます。

注1 乗用のみ適用可能

マルチビーム光電式ドアセンサー 有償

赤外線センサーを出入口の上から下まで多数設置し、乗り降りが終わるまでドアを開き続けます。ドアが閉まりかけた際にセンサーを遮ると、ドアは反転します。



ハンドタッチセンサー (指引き込まれ検出装置)

エレベーターのかご側の扉が開く際に、主に小さなお子様の指などが戸袋に引き込まれないようにするための装置です。扉が開いている最中にセンサーに触れると、開きかけた扉がいったん停止し、アナウンスで扉から離れるよう乗客にお知らせします。扉から手を離すと、再び扉が開きます。

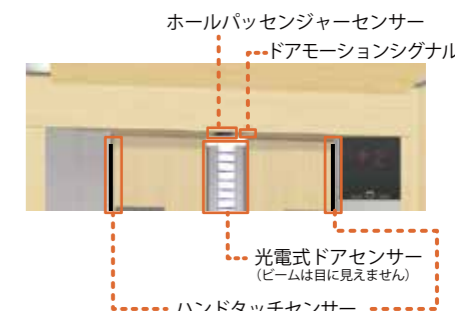
※かご新規のみ標準対応

ドアモーションシグナル 有償

戸閉動作中に赤色のLEDを点滅させることで、ドアの動きをお知らせします。 ※住宅用かご新規のみ対応

ホールパッセンジャーセンサー 有償

戸閉動作中にエレベーターに乗り込もうとする人を検知して再び戸開する機能です。 ※住宅用かご新規のみ対応



● 車いす兼用仕様 有償

車いす兼用仕様 専用乗馬ボタン、光電式ドアセンサー、背面鏡など車いす利用者の利便性に配慮しています。

◆ かご内



- 専用操作盤
かご内側面に床面から1mの高さに設置します。主操作盤の反対側に車いす専用主操作盤、主操作盤側に車いす専用副操作盤を配置します。
- 背面鏡
背面パネルに設置します。背後の状況を知ることができ、安心して使う事ができます。
- 手すり
移動の手助けとしてお役に立ちます。

◆ 乗場



- 専用乗場ボタン
一般乗場ボタンのほかに、専用乗場ボタンを設置します。

■車いす専用主操作盤（かご新規の例）



◆ ドア

- マルチビーム光電式ドアセンサー
赤外線センサーを出入口の上から下まで多数設置し、乗り降りが終わるまでドアを開き続けます。ドアが閉まりかけた際にセンサーを遮ると、ドアは反転します。
- ドアタイミング制御
専用操作盤の行先階ボタン、または専用乗場ボタンを押すことにより、ドア閉鎖時間が通常より長い10秒となり、車いす利用者の便宜を図ります。

● 視覚障がい者兼用仕様 有償

点字、音声アナウンス装置などを設置し、目の不自由な人に配慮しています。

● かが到着チャイム 有償

点字、音声アナウンス装置などを設置し、目の不自由な人に配慮しています。

● 聴覚障がい者兼用仕様

耳の不自由な方に配慮した仕様です。インターホン呼びボタンを押すと、ボタンの点滅や点灯により外部との連絡状況を分かりやすく伝えます。

● かがボタン発音機能 有償

耳の不自由な方に配慮した仕様です。インターホン呼びボタンを押すと、ボタンの点滅や点灯により外部との連絡状況を分かりやすく伝えます。

● 音声アナウンス装置（エレボア）

「上へまいります」「下へまいります」など、エレベーターの運転方向や停止階などを音声アナウンスでご案内します。

● 暗証コード式パーソナル運転 有償

特定の人だけが利用する階を設定できます。暗証番号はかご内の行先階ボタンで入力します。最大3ヶ所設定可能です。

● 乗場防犯モニター 有償

かご内の状況を鮮明な映像で確認することができます。利用者に安心感を与え、かご内での犯罪やいたずら防止などにも役立ちます。



● 特定階サービス切放し機能 有償

建物用途やテナントの状況に応じて、エレベーターが停止しない階を設定できます。

● かが内防犯カメラ 有償

24時間かご内を監視します。乗客の存在を感知すると日付、時間と共に映像を記録します。乗客に安心感を与え、万一の不法行為やいたずらの抑止効果が高まります。



● 特定階強制停止機能 有償

特定階（ホテルのロビー階など）に必ずエレベーターを停止させ、ドアの開閉を行います。外部からの訪問者を確認することができます。

● かが内非常呼びボタン 有償

かごパネルに設置した非常呼びボタンを押すことにより、非常ベルが鳴り、各階停止運転になります。不審者を威嚇し、犯罪や不法行為の中断効果を高めます。



①かご内で犯罪が発生。



②非常呼びボタンを押す。



③各階に停止。
ドアが開きます。



④かご内から脱出。

● 連動ブザー 有償

インターホン呼びボタンや非常呼びボタンを押すと、かごブザーが鳴り、周囲に非常事態であることを知らせます。



機能紹介

省エネ機能

便利機能

● かが内照明とファンの自動休止機能

一定時間呼びがない場合、かが内の照明およびファンを自動的に休止します。無駄な電力をこまめにカットして消費電力を削減します。

● 自動休止スケジュール運転

有償

あらかじめ設定した 24 時間タイマーに合わせて、任意の時間帯にエレベーターを自動休止させます。電気のムダ使いを防止し、休止操作の手間も省けます。

● パーキング運転

有償

あらかじめ設定された階へエレベーターを自動休止させます。電気のムダ使いを防止し、休止操作の手間も省けます。

快適機能

● ペット仕様

有償

かが内操作盤のペットボタンを押すと、各階乗場のペット表示灯が点灯し、乗場にいる利用者にペットが乗っていることをお知らせします。



● 液晶ディスプレイ

有償

かが内操作盤の階数表示部分に、フルカラー液晶ディスプレイを設置。災害時には、管制運転中であることが表示され、利用者に安心感を与えます。さらに、多彩なコンテンツ映像を表示する事で、アミューズメント性の高いエレベーターを実現することも出来ます。

※コンテンツはお客様でご準備いただく必要があります。



● かが呼び登録取消し機能

有償

行先階を間違えて登録してしまった場合、その行先階ボタンを二回押しと登録は取消しできます。

● いたずら呼び自動取消し機能

有償

かが内荷重とかが呼び登録数から、いたずらによって複数の行先階が登録されたと判断した場合、全ての登録を取消します。

● 反転かが呼び自動取消し運転

エレベーターの運転方向と逆方向の行先階を登録した場合、運転方向が反転する時に、自動的にその登録を取消します。

● ドア繰り返し開閉機能

敷居溝やドアの先端にモノがはさまってドアが閉まらない時、ドアを繰り返し開閉して障害物を取り除く動作をします。

● 強制戸閉め機能

有償

20 秒以上ドアが閉まらない場合に、ブザーを鳴らしながら強制的にドアを閉めます。

● ドア開放機能

有償

かが内操作盤の開延長ボタンを押すと、約 3 分間ドアが開いたままになります。荷物の積み込み、積み下ろし時に便利です。

● 満員通過機能

有償

満員のエレベーターは、途中の乗場呼びに回答せず目的階に直行します。複数台で群管理運転している場合に有効です。

● かが呼び優先運転

有償

かが内の行先階登録を優先し、途中の乗場呼びに回答せず、目的階に直行します。

● 出発基準階切替機能

有償

キースイッチやタイマーによって出発基準階を変更することができます。時間帯や天候によって人の出入り階が変わる建物に便利です。

● ホームランディング機能

有償

一定時間エレベーターの利用がない時、特定階（ロビー階など）に戻って待機します。

● ホームランディング階自動切替機能

有償

ホームランディングされる指定階をタイマーによって自動的に切替えます。

● 出勤時／退勤時サービス機能

有償

事務所ビルにおける出勤時や退勤時において、利用者の利用状況に応じてサービスを強化し、効果的な輸送を行います。

● 特定階集中サービス機能

有償

3～4 台グループ運転の場合に利用できる機能です。特定階の混雑が激しいときにその度合いを自動的に判断し、その階にエレベーターを運行させます。

● 特定階ドアタイム延長機能

有償

特定階のドアが開いている時間を延長することができます。利用者の多い階に設定すると便利です。



○：標準仕様 ★：有償付加仕様

機能	項目	
運転方式	方向性乗合全自動方式	○
	2～4台グループ運転方式	★
	運転手付運転機能	★
	専用運転機能	★
群管理機能	出勤時サービス機能 ^{※1}	★
	退勤時サービス機能 ^{※1}	★
	特定階集中サービス機能 ^{※1}	★
省エネ機能	かご内照明／ファン自動休止	○
	パーキング運転機能	★
	自動休止スケジュール運転機能（タイマー式）	★
防災機能	地震時管制運転（PSセンサー付／S波感知器：普通級）	○
	閉じ込め時リスタート運転機能	○
	地震時自動診断・復旧システム ^{※2}	○
	緊急地震速報による地震時管制運転	★
	耐震対策	○
	火災時管制運転	★
	自家発管制運転	★
安全機能	停電時自動着床装置（バッテリー運転）	○
	ビット冠水管制運転	★
	戸開走行保護装置（UCMP）	○
	故障時最寄階自動着床機能	○
	ネクストランディング機能	○
	定員超過防止装置	○
	定員超過灯（かご内に表示）	○
	両側ドアセーフティシュー ^{※3}	★
	マルチビーム光電式ドアセンサー	★
	ハンドタッチセンサー（指引き込まれ検出装置） ^{※3}	○
防犯機能	煙感知器点検口スイッチ	★
	かご内非常呼びボタン	★
	特定階サービス切り放し機能 ^{※4}	★
	暗証コード式パーソナル運転機能 ^{※5}	★
	特定階強制停止機能	★
	各階停止運転機能	★
	かご内防犯カメラ	★
	かご内防犯モニター	★
	乗場防犯モニター	★
	福祉機能	聴覚障がい者兼用仕様（インターホン呼び出し点滅、応答時点灯機能）
音声アナウンス装置（エレボア）		○
車いす兼用仕様		★
視覚障がい者兼用仕様		★
かご到着チャイム		★
便利機能	かごボタン発音機能	★
	ドア開閉時間自動調整機能	○
	特定階ドアタイム延長機能	★
	ドア開放機能（開延長ボタン付）	★
	ドア繰り返し開閉機能	○
	強制戸閉め機能	★
	反転かご呼び自動取消し運転	○
	かごボタン登録取消し機能	★
	いたずら呼び自動取消し機能	★
	満員通過機能	★
	出発基準階切替機能	★
	ホームランディング ^{※6}	★
	ホームランディング階自動切替機能 ^{※6}	★
	かご呼び優先機能	★
快適機能	ベット仕様	★
	BGMスピーカー	★

※1：3、4台グループ運転方式の場合に利用できる機能です。
 ※2：保守契約による遠隔監視システムが必要となります。
 ※3：かご新規パターンのみ利用出来る機能です。
 ※4：押しボタン方式、タイマー方式、キースイッチ方式、かごボタン方式がございます。
 ※5：最大3ヶ所設定可能です。
 ※6：方向性乗合方式の場合に利用できる機能です。

	項目	
保守機能	エレベーター遠隔点検（システムインターフェース）	○
	エレベーター遠隔監視（システムインターフェース）	○
	エリートサービス（システムインターフェース）	○
	フラットベルト検査装置	○
その他	監視盤対応	★
	高調波対策（絶縁トランス）	★
	ドアセーフティシュー取替	★
	インターホンBOX取付	★

かご新規パターン

意匠				
かご	天井	クアデルノ	○	
		バリエ／アルバ	★	
		デコラティブ	★	
		アルコーブ	★	
	かごパネル	化粧鋼板	○	
		鋼板塗装仕上	★	
	かごドア	／化粧シート貼	★	
		ステンレスヘアライン仕上	★	
	リターンパネル	防犯窓付ドア ^{※1}	★	
		軟質ビニル樹脂	○	
	幅木	ステンレスヘアライン仕上	★	
		ビニルタイル	○	
	床	1段2方向パイプ型（ステンレス）	★	
		1段3方向パイプ型（ステンレス）	★	
手すり	ステンレスヘアライン仕上	★		
	保護幕	★		
荷摺	床マット	★		
	主操作盤	独立型	アルミステンレス調仕上	○
かご内操作盤	主操作盤	ステンレスヘアライン仕上	★	
		リターンパネル一体型	アルミステンレス調仕上	★
	横型操作盤	ステンレスヘアライン仕上	★	
		インジケーター	アルミステンレス調仕上	○
乗場	三方枠	液晶タイプ	★	
		インジケーター	ドットマトリックスタイプ	○
	ドア	横型操作盤	アルミステンレス調仕上	★
		インジケーター	ドットマトリックスタイプ	○
乗場ボタンプレート	三方枠	既存品再使用	○	
		既存品塗装替	★	
	ドア	／化粧シート貼付	★	
		既存品再使用	○	
防犯窓 ^{※1}	既存品塗装替	★		
	鋼板塗装仕上	★		
敷居	／化粧シート貼（取替）	★		
	窓サイズ	窓サイズ：H700mm x W200mm	★	
乗場ボタンプレート	インジケーター一体型	既存品再使用	○	
		取替	★	
	インジケーター分離型	アルミステンレス調仕上	★	
インジケーター	10セグメントタイプ	○		

かご残しパターン

意匠			
かご	天井	既存品再使用	○
		ティアラ／バリエ／カレード（取替） ^{※2}	★
	かごパネル	既存品再使用	○
		既存品化粧シート貼付	★
	リターンパネル	既存品化粧シート貼付（操作盤側）	○
		かごドア	既存品再使用
	幅木	既存品化粧シート貼付	★
		鋼板塗装仕上	★
	床	／化粧シート貼（貼替）	★
		防犯窓付ドア ^{※1}	★
	手すり	既存品再使用	○
		軟質ビニル樹脂	★
	荷摺	既存品再使用	○
		ビニルタイル貼替	★
かご内操作盤	主操作盤	1段2方向パイプ型（ステンレス）	★
		1段3方向パイプ型（ステンレス）	★
	横型操作盤	軟質ビニル樹脂	★
		床マット	軟質ビニル樹脂
乗場	三方枠	既存品再使用	○
		既存品塗装替	★
	ドア	／化粧シート貼付	★
		既存品再使用	○
防犯窓 ^{※1}	既存品塗装替	★	
	鋼板塗装仕上	★	
敷居	／化粧シート貼（取替）	★	
	窓サイズ	窓サイズ：H700mm x W200mm	★
乗場ボタンプレート	インジケーター一体型	既存品再使用	○
		取替	★
	インジケーター分離型	アルミステンレス調仕上	★
インジケーター	10セグメントタイプ	○	

※1：既設エレベーターが防犯窓付ドアの場合のみお選びいただけます。
 ※2：既設機種によっては天井の取替が出来ない場合があります。

昇降機定期検査の改訂と既存不適格

メンテナンス

● 昇降機定期検査の改訂について

2009年9月28日付、国土交通省告示1024号で告示の一部が改正、施行されたことを受け、定期検査の項目、方法並びに判定基準が見直され、検査結果表が改訂されました。この改正は、2005年の千葉県北西部地震によるエレベーター内への閉じ込めや2006年の東京都港区における戸開走行事故等に鑑み、再発防止策として戸開走行保護装置や地震時管制運転装置の設置義務化の他、安全に関連する仕様の明確化を行ったものです。

昇降機定期検査では、最新の「検査結果表」を使用いたします。これにより同改正以前に設置されたエレベーターは「地震時の対策」及び「戸開走行保護装置」その他の項目が『既存不適格』となります。

● 既存不適格について

最新法規に対する状態を示したもので、法令違反ではありません。エレベーターは従来どおりご使用いただけますが、所有者様・管理者様には安全運行や機器の適正化の観点から、現行法規への適合をおすすめいたします。

● Gen2 MOD Greenで対策可能な主な既存不適格項目

主な項目	内容	
地震対策 (耐震関係)	駆動装置の転倒・移動防止	標準仕様
	制御機器の転倒・移動防止	標準仕様
	滑車からの主索はずれ防止	標準仕様
	昇降路内突出物の保護措置	標準仕様
	滑節部のはずれ防止措置	標準仕様
地震対策 (制御関係)	地震時管制運転装置	標準仕様
	予備電源	標準仕様
戸開走行保護装置	戸開走行の防止措置	標準仕様
昇降路壁又は囲いの点検口 (煙感知器等)	煙感知器点検口スイッチ	標準仕様

Elite™ service は、お客様を最優先に考えたワンランク上のオプションサービスです。

エリートサービスは、お客様にお届けする弊社最高水準のサービス・プログラムです。万一の障害発生時には、比類ないレスポンスを発揮。原因究明から復旧までを迅速に行い、エレベーターの稼働を高いサービスレベルでお約束します。

Elite™ Special	リモートリカバーサービス	万一の閉じ込め故障の際、遠隔操作を行うことにより、スピーディな閉じ込めの解消を図ります。
Elite™ Basic	優先サービス	特別専用回線と専任技術者の専門技術を駆使して、お客様のエレベーターを優先した信頼のサービスをお届けします。
	遠隔故障復旧サービス	遠隔操作による故障復旧を図るとともに、故障原因を遠隔で診断・分析し、スピーディな復旧を図ります。
	遠隔操作サービス	高度な遠隔技術を駆使して、お客様のエレベーターの仕様を迅速に設定変更します。
	情報配信サービス	万一の故障の際、対応状況および経過をメールでお知らせします。
	アフターサービス	停止故障の対応を行った翌日、お客様のエレベーターが正常に稼働しているかを確認することによって、きめ細やかなサポートを行います。
Elite™ ONE	災害サービス	地震発生時にお客様のエレベーターの状況を定期的にご報告します。
基本契約	エレベーター遠隔診断システム Dr.REIS	常時お客様のエレベーターを見守りながらサービスエンジニアの定期診断に加え、遠隔で点検するホームドクターです。
	エレベーター遠隔監視システム REM	エレベーターを24時間365日体制で監視。フルタイムでお客様をお守りするとともに、各機能の運行データを計測します。
	インターネット情報提供サービス eService	昇降機の運行データやメンテナンス履歴、トラブル対応履歴などが、インターネットホームページでご利用頂けます。
	基本サービス	OM（フルメンテナンス）またはPOG（点検契約）

お客様のご要望に応じて2タイプの基本メンテナンス契約をご用意しています。

OM 契約 (オーチス・メンテナンス契約)

エレベーターを常に最良の状態に維持する為に、毎月一定額の保守料金で計画的な点検・調整・修理・基本部品の取替えを実施します。その際の費用はご契約に組み込まれているため、不意の高額出費の心配がございません。

※契約外の部品交換等、別途有償となる場合がございます。

POG 契約 (点検契約)

一部の消耗品の交換を含め、通常の運行に必要な点検・調整を行うメンテナンス契約です。一定外の部品や機器の取替え、修理には別途費用が必要となります。

オーチスプロフィール

Group of Otis

オーチス・エレベータは、コネチカット州ハートフォードに本社を置く世界屈指の多国籍企業 UTC (ユニテッド・テクノロジーズ・コーポレーション) の主要メンバーとして活躍しています。

United Technologies Corporation

- ・ UTRC (研究開発部門)
- ・ UTC Aerospace Systems (宇宙・航空・防衛部門)
- ・ Pratt & Whitney (航空機エンジン)
- ・ Otis (建築設備部門)
- ・ UTC Climate Controls & Security (建築設備・セキュリティ・防火部門)

Network of Otis

世界最大のエレベーターカンパニー、オーチス。現在 200 を超える国と地域で事業を展開し約 7万人の従業員が働いています。エレベーター・エスカレーター、動く歩道など世界中の総保守台数は 190 万台以上にのぼります。※1



※1：台数は 2015 年 12 月現在

Corporate Social Responsibility

保守員の技術支援の為に導入された研修トラック。今ではその使用方法にとどまらず、新商品のプロモーションや、エレベーター・エスカレーターの正しい乗り方教室などを各地の幼稚園などで開催しています (2012 年キッズデザイン賞受賞)。

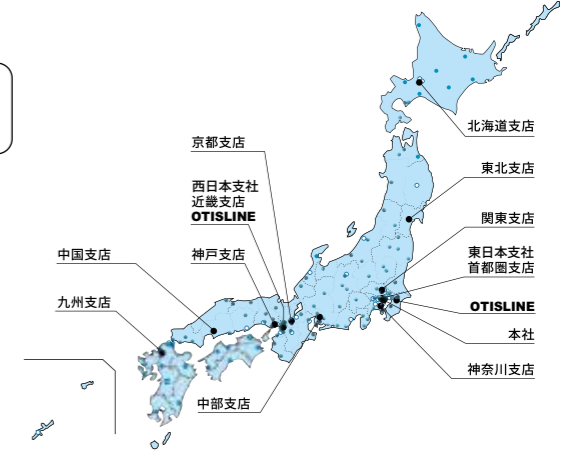


History of Otis

<p>2016 油圧式エレベーター向け改修新商品「G@N2 MOD Green」発売開始 エレベーター次世代運行管理システム「CompassPlus」 第46回機械工業デザイン賞 「審査委員会特別賞」受賞</p> <p>2012 「安全乗り方教室」キッズデザイン賞受賞 「審査委員会特別賞」受賞</p> <p>2011 改修工事向け「G@N2 MOD」発売開始</p> <p>2009 「ハンドタッチセンサー」 キッズデザイン賞受賞</p> <p>2008 ドア引き込まれ防止装置 「ハンドタッチセンサー」 「G@N2」に標準装備 地震時自動診断・復旧システム発売開始</p> <p>2006 先行階事前登録システム「Compass」を 国内第1号機として 虎ノ門タワーオフィスに納入</p> <p>2003 「G@N2」(集合住宅用)発売 米国オーチス創立150周年 「SKY WAY」スーパー ダブルデッキエレベーターを 国内第1号機として 六本木ヒルズ森タワーに納入</p> <p>1992 わが国初の「シャトルシステム」を 成田国際空港に納入</p> <p>1984 蒲田工場から芝山工場へ生産体制を 統合・本格稼働</p> <p>1989 世界初のリニアモーター エレベーターの実用化に成功</p> <p>1973 日本オーチス・エレベーター株式会社に 社名変更</p> <p>1968 幾ヶ所にわが国初の最高速度300m/min のエレベーターを納入</p> <p>1933 蒲田工場完成 国産エレベーター第一号機を 静岡赤十字病院に納入</p> <p>1932 東洋オーチス・エレベーター株式会社設立 わが国初のエレベーター—貴生産工場 「蒲田工場」建設開始</p> <p>1927 オーチス・エレベーター・カンパニー 日本支社開設</p> <p>1896 わが国初のエレベーター (オーチス製) を 日本銀行本店に納入</p> <p>1854 ニューヨークの万国博覧会で 落下防止装置の安全を立証</p> <p>1853 オーチス社設立 ニューヨーク郊外に世界初の 近代エレベーター工場を建設</p> <p>1852 E・G・オーチスがエレベーターの 落下防止装置を考案</p>	<p>2015 「G@N2 Premier」 第45回機械工業デザイン賞 「審査委員会特別賞」受賞 「G@N2 Premier」発売開始</p> <p>2007 フラットベルト検査装置 「Pulse System」を「G@N2」に標準装備</p> <p>2005 一般エレベーター新販売体制スタート</p> <p>2002 世界初水で動く水圧式エレベーター 「SPEC ECO」発売</p> <p>1998 世界最高レベルの高さを誇る オーチス芝山テストタワー—竣工 塔屋不要エレベーター 「SPEC REVO」発売</p> <p>1989 世界初のリニアモーター エレベーターの実用化に成功</p> <p>1973 日本オーチス・エレベーター株式会社に 社名変更</p> <p>1968 幾ヶ所にわが国初の最高速度300m/min のエレベーターを納入</p> <p>1933 蒲田工場完成 国産エレベーター第一号機を 静岡赤十字病院に納入</p> <p>1932 東洋オーチス・エレベーター株式会社設立 わが国初のエレベーター—貴生産工場 「蒲田工場」建設開始</p> <p>1927 オーチス・エレベーター・カンパニー 日本支社開設</p> <p>1896 わが国初のエレベーター (オーチス製) を 日本銀行本店に納入</p> <p>1854 ニューヨークの万国博覧会で 落下防止装置の安全を立証</p> <p>1853 オーチス社設立 ニューヨーク郊外に世界初の 近代エレベーター工場を建設</p> <p>1852 E・G・オーチスがエレベーターの 落下防止装置を考案</p>
--	--

ネットワーク一覧

サービスは、**24** 時間体制
全国共通のフリーダイヤルで **0120-324365**
サービスは 24時間 365日



東日本支社
〒112-0012 東京都文京区大塚二丁目9番3号 住友不動産音羽ビル
・新設営業部 TEL.03-5940-2890
・改修営業部 TEL.03-5940-2885

西日本支社
〒540-6110 大阪市中央区城見二丁目1番61号 ツイン21MIDタワー
・営業部 TEL.06-6949-1331

北海道支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西一丁目1番1号 札幌ブリックキューブ
TEL.011-222-4411

中部支店
〒461-0001 名古屋市中区東区一丁目23番30号 名古屋パナソニックビル
TEL.052-951-1450

・札幌北営業所 TEL.011-222-4411
・札幌南営業所 TEL.011-222-4411

・中部第一営業所 TEL.052-951-1520
・中部第二営業所 TEL.052-951-1520
・三重営業所 TEL.059-225-8106

東北支店
〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目3番1号 TMビル
TEL.022-225-5721

京都支店
〒600-8007 京都市下京区四条通東洞院東入ル立売西町60 日本生命四条ビル
TEL.075-212-5533

・盛岡営業所 TEL.019-654-7567

・京都営業所 TEL.075-212-5533
・京滋営業所 TEL.077-526-3328
・北陸営業所 TEL.076-238-7977

関東支店
〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-11-9 ニッセイ大宮桜木町ビル
TEL.048-643-0286

近畿支店
〒540-6110 大阪市中央区城見二丁目1番61号 ツイン21MIDタワー
・保守営業部 TEL.06-6949-1271
・改修営業部 TEL.06-6949-1275

・新潟営業所 TEL.025-243-5018
・北関東営業所 TEL.048-652-8322
・東関東営業所 TEL.043-224-9311
・舞浜営業所 TEL.047-382-8319

・中之島営業所 TEL.06-6444-5846
・御堂筋営業所 TEL.06-6201-4612
・奈良営業所 TEL.0743-52-0074
・北営業所 TEL.06-6396-1705
・堺営業所 TEL.0722-22-7206

首都圏支店
〒112-0012 東京都文京区大塚二丁目9番3号 住友不動産音羽ビル
・保守営業部 TEL.03-5940-2952

神戸支店
〒650-0034 神戸市中央区京町78番地 三宮京町ビル
TEL.078-391-4502

・東京営業所 TEL.03-3408-4669
・豊田営業所 TEL.03-3625-2751
・城南営業所 TEL.03-3443-3181
・西東京営業所 TEL.042-234-7861
・東京中央営業所 TEL.03-3639-7321
・港営業所 TEL.03-3501-2151
・東京北営業所 TEL.03-5982-8591
・甲信営業所 TEL.026-291-1405

神奈川支店
〒231-0021 神奈川県横浜市日本大通18番地 KRCビルディング
TEL.045-641-5651

・神戸営業所 TEL.078-391-4502
・阪神営業所 TEL.0798-64-6311
・兵庫西営業所 TEL.0792-85-1029
・四国営業所 TEL.087-822-2865

・横浜営業所 TEL.045-641-5680
・川崎営業所 TEL.044-222-5873
・相模営業所 TEL.046-263-2431
・静岡営業所 TEL.054-254-9501

中国支店
〒732-0827 広島市南区稲荷町4番1号 住友生命広島ビル
TEL.082-263-7111

・岡山営業所 TEL.086-222-1500

九州支店
〒812-0016 福岡市博多区博多駅前一丁目2番13号 福岡パナソニックビル
TEL.092-481-0931


・福岡営業所 TEL.092-481-0931
・北九州営業所 TEL.093-541-1808
・南九州営業所 TEL.096-371-3031
・沖縄営業所 TEL.098-878-3267

全国出張所/分室一覧：小樽・登別・室蘭・苫小牧・函館・稚内・旭川・北見・釧路・帯広・山形・庄内・郡山・いわき・福島・会津・秋田・八戸・弘前・青森・長岡・上越・湯沢・埼玉東・埼玉西・宇都宮・今市・前橋・茨城・成田・成田空港・船橋・柏・木更津・銚子・千住・蒲田・初台・板橋・池尻・泉岳寺・八王子・長野・松本・諏訪・飯田・甲府・横須賀・溝の口・西湘・浜松・静岡・熱海・下田・名駅・岐阜・高山・三河安城・三島・豊田・豊橋・知多・鳥羽・四日市・福知山・長岡京・田辺・湖東・桜島・高槻・北大阪・千里・京阪・枚方・OBP・南・東大阪・泉南・和歌山・河内長野・白浜・天理・姫路・明石・三田・和田山・能登・富山・小松・福井・松山・新居浜・高知・宇和島・徳島・松江・米子・鳥取・下関・山口・周南・津山・福山・久留米・長崎・佐世保・北九州・大分・鹿児島・宮崎

(保守・点検契約のおすすめ)

エレベーターの所有者または管理者は、安全性を維持するために定期的に検査を受けることが建築基準法や労働安全衛生法によって定められています。エレベーターを安全にお使いいただくためにも160年を超える歴史を持つオーチスによる定期的な保守・点検契約をぜひご検討ください。

●お問い合わせは下記までお気軽にどうぞ。

 安全に関する ご注意	<ul style="list-style-type: none">● 法令を遵守してください。● ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。● 湿気が多い場所や温度が高い場所には据え付けしないでください。 感電、火災、故障、変形などのおそれがあります。
---	--

ご使用の際、 このような症状は ありませんか。	<ul style="list-style-type: none">● こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。● 本体が傾いたりしてグラグラしている。● その他の異常・故障がある（ボタンを押しても動かないときがある・扉が開閉しないときがある）。	ご使用 中止 このような症状のときは、故障や事故防止のため、ご使用中を中止して、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
--	--	--

※ここに示した各数値は本資料印刷時のものです。改良等のため予告なく変更する場合があります。
※この資料の内容についてのお問い合わせは、中面にあるネットワーク一覧の最寄りの支店へお問い合わせください。

日本オーチス・エレベータ株式会社

本社：東京都文京区本駒込二丁目2番8号
文京グリーンコート
URL：<http://www.otis.com>



この資料の記載内容は2016年8月現在のものです。
著作権所有 ©日本オーチス・エレベータ株式会社 2016年8月

MGP-1(0.5)